

実践における アイデアの収束と選択 ~いくつかの試みと考察~

久永 滋

株式会社デンソー 技術開発推進部 技術人材組織開発室 技術士(機械部門)

アジェンダ

- 1.会社概要
- 2.今回の論点
- 3.標準的なアイデア収束と選択
- 4.アイデア収束と選択のいくつかの試み
- 5.アイデア収束と選択の事例
- 6.アイデア収束と選択のあり方の考察



会社概要



会社概要



設立		1949年12月16日
資本金		1,874 億円
売上収益	連結	4兆 5,271 億円
営業利益	連結	3,306 億円
 従業員数	連結	154,493 名
(就業人員ベース)	単独	38,914 名
連結子会社数		190 社 (国内62·海外128)
持分法適用 関連会社数		36 社 (国内13·海外23)

2017年3月31日現在



主な製品:自動車分野

環境

ハイブリッド車・電気自動車用製品、 燃料電池車用製品、 ガソリンエンジンマネジメントシステム、 ディーゼルエンジンマネジメントシステム、 スタータ、オルタネータ、ラジエータ など

安心・安全

カーエアコンシステム、バス用エアコン、 空気清浄器、カーナビゲーションシステム、 ETC車載器、リモートセキュリティシステム、 リモートタッチコントローラ、スマートキー、 車両運用システム(ドライビングパートナー) など

快適・利便

走行支援システム用センシングシステム、ABS/ESC用アクチュエータ&コンピュータ、ヘッドランプコントロールシステム(AFS)、エアバッグ用センサ&コンピュータ、車両周辺監視システム、コンビネーションメータ、ワイパシステムなど

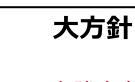
2017年3月31日現在



今回の論点



2-1.当社のTRIZ活動の特徴



実践主義



実際の業務課題

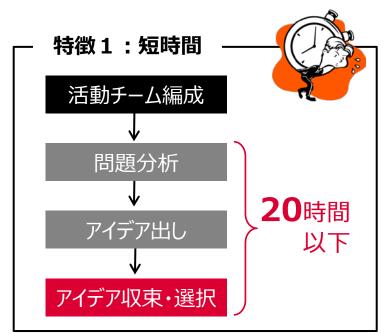
知らなくてもまず活用

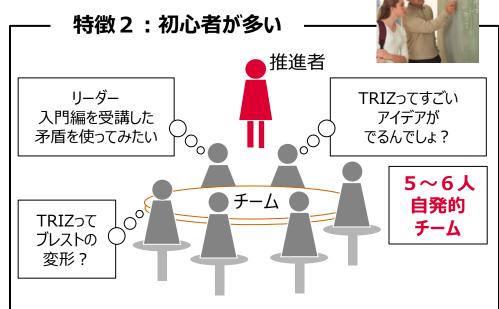


特徴

幅広いテーマ 短時間

希望者のみ 初心者が多い





コンパクトな活動

初心者が多い活動チーム



2-2.TRIZ活動の成果とは



・良いアイデアを多く生み出す

7

- ・製品構想を構築する
- ・製品開発のステージを次のステップに進める



アイデアを生み出すだけでTRIZの成果は十分。あとはチームの仕事

良いアイデアが出なかった、として引き出しに入れてしまうことも多い

製品構想案まで仕上げたが、具体的な開発日程に乗らないことも多い



アイデア出しに留まらず、「アイデアの収束と選択」を行い製品開発を進める製品構想案を構築すべき

今回のテーマ:アイデアの収束と選択=いくつかの試み活動



標準的なアイデア収束と選択



3-1.ピュー法を中心とした方法(1)

アイデア出し

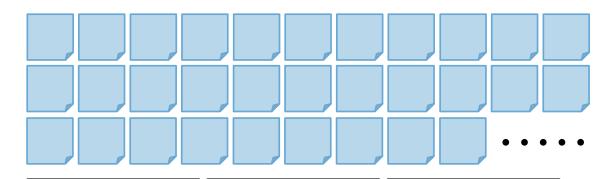


サブシステム分け(アイデア収束)

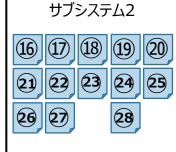


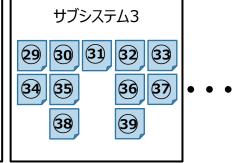
サブアイデアごと アイデア評価 (アイデア選択)





サブシステム 1				
	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11)	12	13	14	15)





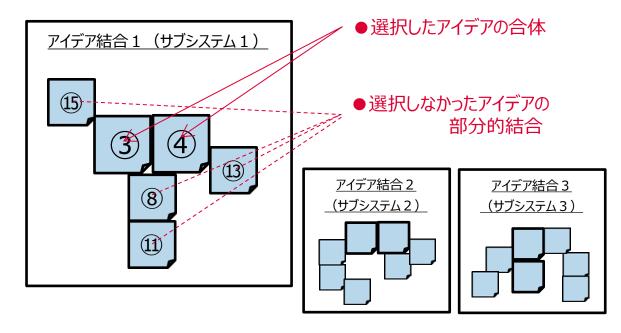
アイデア1行見出し		品質		زد	スト	納期	_
	Q1	Q2	Q3	C1	C2	D1	_
①○○を△△する	_	_	_	_	_	_	_
	S	S	S	S	S	S	← 基準
	+	S	+	+	S	S	● 選択
 ④ ● ●を△△する	+	S	+	+	S	S	選択
 ⑤ ● ●を■ ■する	_	_	_	_	_	_	_



3-1.ピュー法を中心とした方法(2)

アイデア結合 (アイデア収束)



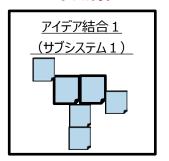


コンセプトづくり (アイデア選択)

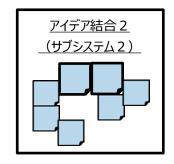




- 中期案 -



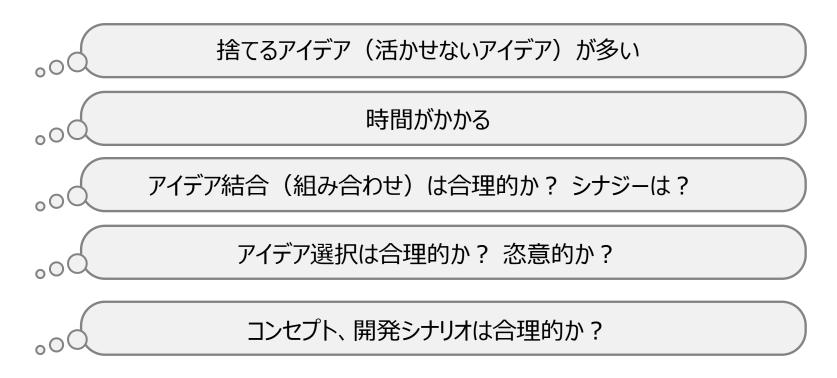
- 長期案 -



アイデアの収束と選択を重ね、コンセプトづくり



3-2.ピュー法を中心とした方法の課題



標準的なアイデア収束と選択には、いろいろな課題がある

今回のテーマ: いくつかのアイデアの収束と選択の試みを紹介する



アイデア収束と選択のいくつかの試み

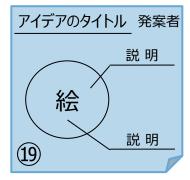


4-1.アイデアレビューと人気投票(直感評価)

アイデアレビュー

多くのアイデアを 生かす







← アイデア1件につき20秒以内

※アイデア 200件の場合:20秒×200件 =4000秒=67分=約1時間



← メンバーは一気に すべてのアイデアを 頭にインプット

すべてのアイデアを **直感評価** (アイデア選択)

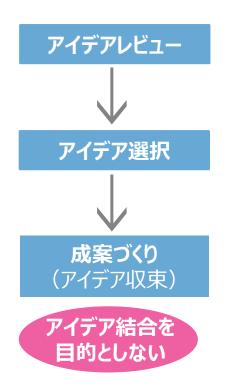
アイデア収束を 省略

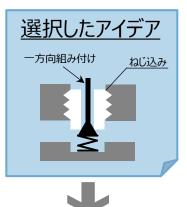
アイ	メンバー			—— 合計		
デア	Α	В	С	D	Е	———
1	1		1		3	5
2				1	2	3
3	3	3	2	3		11 ← 選択
4	2		3	2		7 ← 選択
(5)					1	1

点数	直感評価		
3	新しい 効果大		
2	合理的 実現性		
1	捨てがたい 面白い		



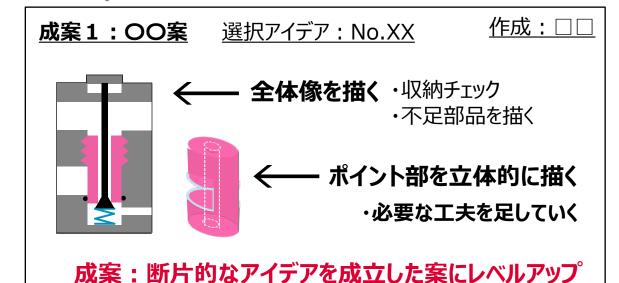
4-2. 成案方式





← 選択したアイデアを
成立させることに知恵を絞る

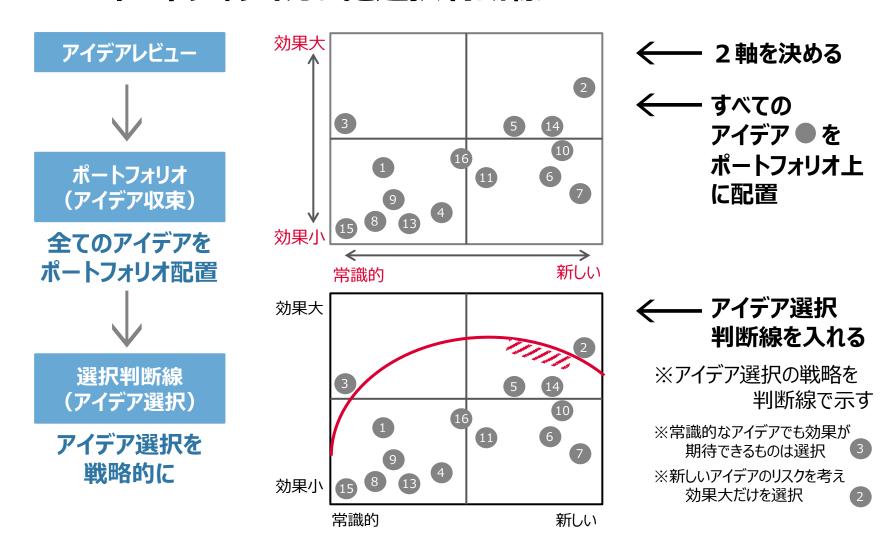
※無理にアイデア結合 を考えない



アイデア結合を目的とせず、成案づくりを標準方法に



4-3.ポートフォリオ方式と選択判断線



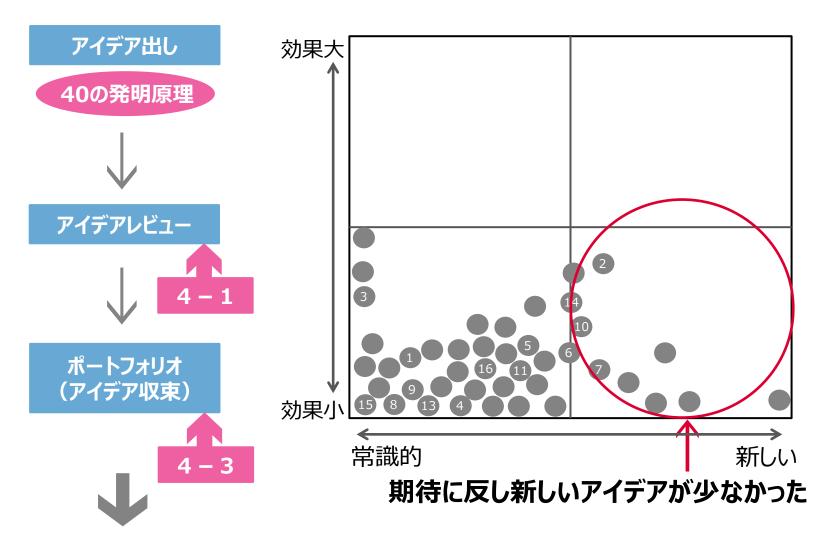
アイデア選択を戦略的に行うため、ポートフォリオ方式を試行



アイデア収束と選択の事例



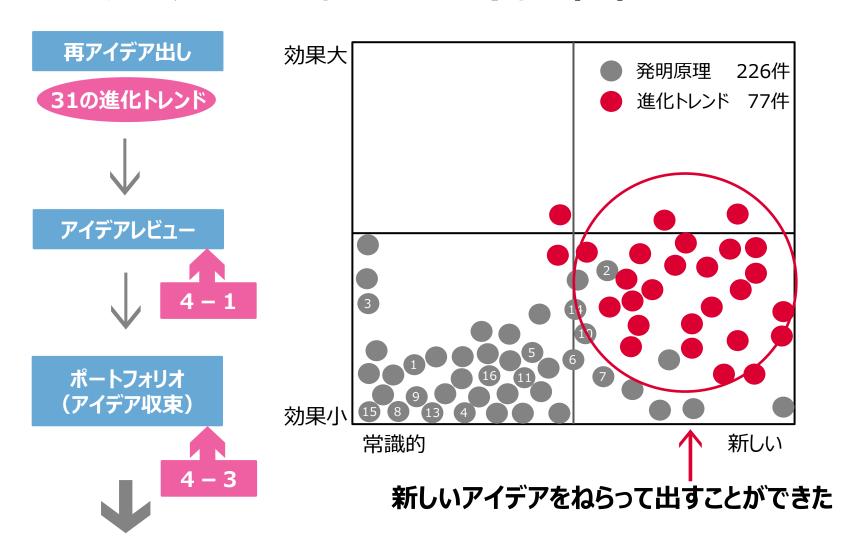
5-1.テーマ:次期型構想の活動事例(1)



新しい発想のアイデアを増やすため、ツールを変えて再アイデア出し



5-1. テーマ: 次期型構想の活動事例(2)



新しい発想のアイデアを増やすことができた

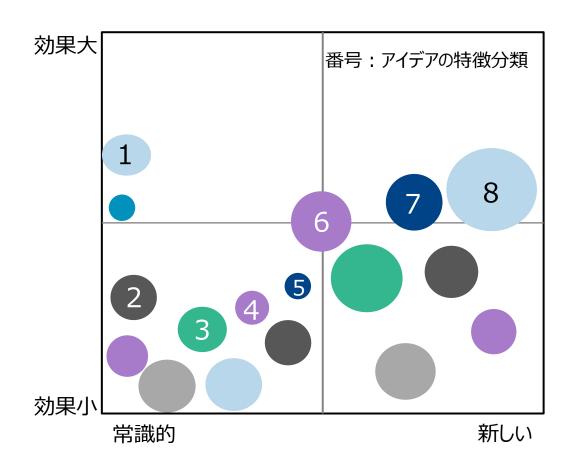


5-1.テーマ:次期型構想の活動事例(3)

ポートフォリオ (特徴グループ化)

アイデア選択の 戦略検討

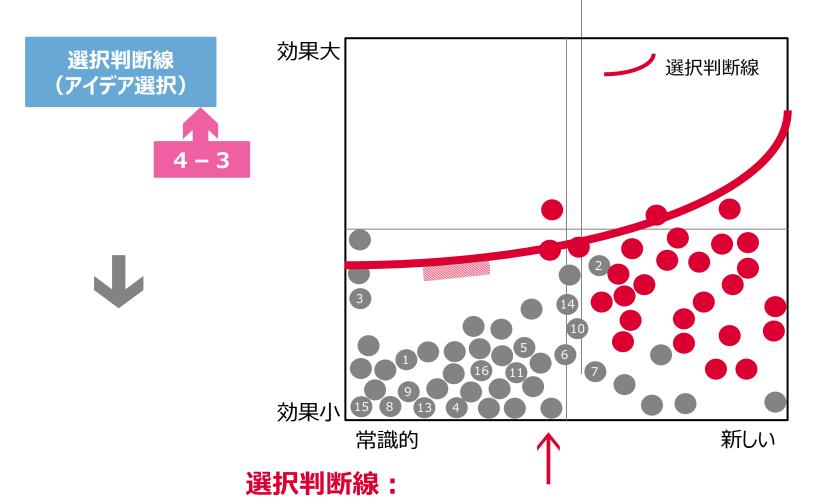




アイデアの特徴分類も検討した



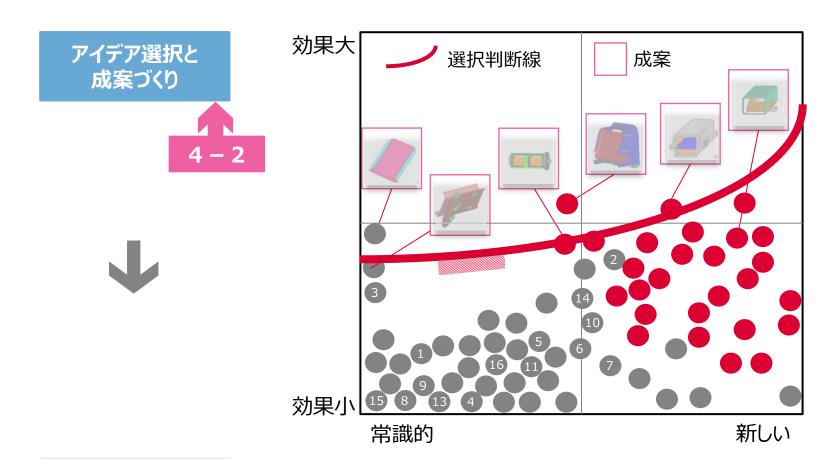
5-1. テーマ: 次期型構想の活動事例(4)



- ・常識的なアイデアは効果小でも実現性から選択
- ・新しいアイデアは効果大だけリスクを取って選択



5-1. テーマ: 次期型構想の活動事例(5)



開発シナリオ作成

選択判断線を基準にアイデアを選択し、成案を複数作成



アイデア収束と選択のあり方の考察 (一連の手順として提案)

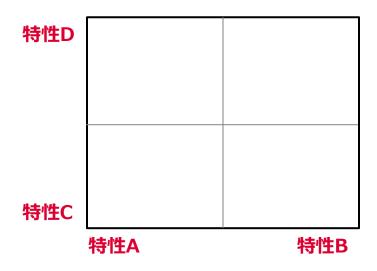


6-1. 一連の手順としてアイデア収束と選択の提案(1)

1

ポートフォリオ ①

アイデア出しの前に 2軸を考える





戦略的なアイデア出しを行うために

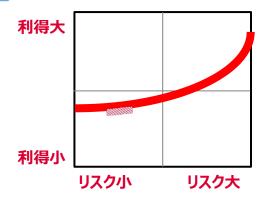


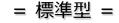
6-1. 一連の手順としてアイデア収束と選択の提案(2)

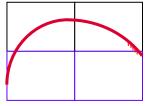
2

ポートフォリオ ②

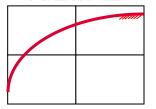
アイデア出しの前に アイデア選択判断線を考える







= 問題解決型 =



= 次期型構想型 =

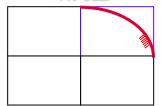


= 将来型構想型 =





= 研究型 =



= 探索型 =



戦略的なアイデア出しを行うために



6-1. 一連の手順としてアイデア収束と選択の提案(3)









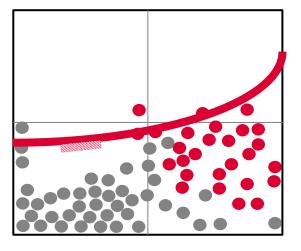


<u>メンバーは一気に</u> すべてのアイデアを頭にインプット

5 ポートフォリオ ③

ポートフォリオにアイデアを評価・配置



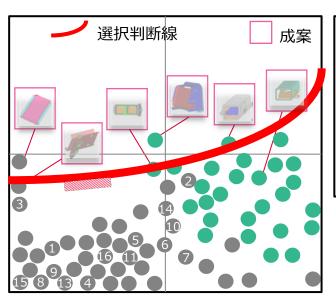




6-1. 一連の手順としてアイデア収束と選択の提案(4)

6 アイデア選択と 成案づくり

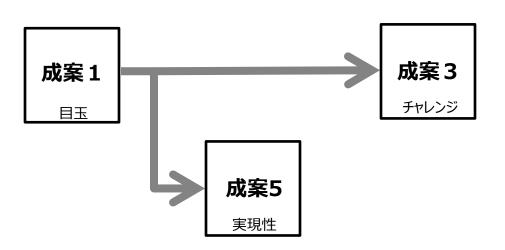






7

開発シナリオ作成





6-2. まとめ

- 1. TRIZ活動においてアイデア収束と選択は、アイデア出しと同等に重要である
- 2. いくつかの「アイデア収束と選択」の方法を試み、TRIZ活動の成果を最大化する一連の手順として、ポートフォリオ、アイデア選択判断線、アイデアレビュー、成案づくりなどを提案する。
- ※TRIZ活動を推進する方々の参考に資することを願っています。



DENSO Crafting the Core